

新製品インフォメーション

2019年6月・10月発売予定

各種単線用橋脚が容量アップでリニューアル!



◆製品化特徴

- 共通
 - ・各種高架用レールや鉄橋と組み合わせる事ができます
 - ・別売りの<3245>階層高架ビームM、<3246>階層高架ビームLと組み合わせると複線や複々線など用の橋脚を作ることができます
 - ・カップリング付き
 - ・台座は取り外し可能
- <3234>PC勾配橋脚P1-P10(10本2組)
 - ・P1からP10までの10種類の高さの橋脚が2組入ったセット
 - ・単線の勾配を2本作ることができます
 - ・P10以上へ登る勾配を作る場合に必要なカップリング受け(低中高)が付属します
 - ・地上からP10に登る勾配を作る場合は、別売りの<3020>ステップと組み合わせます
- <3235>PC水平橋脚P10(8本セット)
 - ・PC橋脚P10-55が8本入っています
- <3236>PC水平橋脚P4(8本セット)
 - ・築堤と同じ高さの橋脚です

6月発売予定

<3234>	PC勾配橋脚P1-P10(10本2組)	予価	¥2,000(税抜)
<3235>	PC水平橋脚P10(8本セット)	予価	¥1,000(税抜)
<3236>	PC水平橋脚P4(8本セット)	予価	¥1,000(税抜)

新規格コンテナ、新バージョンの貨車と共に早くも発売決定!!



■ <98071> コキ102・103形貨車(新塗装・コンテナなし)セット

◆実車ガイド

- ・コキ102・103は1989年から1990年まで製造されたコンテナ貨車です
- ・4両1ユニットの構成となっており、ユニット単位で貨物列車に連結され運用されています
- ・2017年以降に全般検査を受けた車両から台枠側面につけられていた「JRF」マークが省略されています

◆製品化特徴

- ・コキ102・103のうち台枠側面につけられていたJRFマークのない姿を再現
- ・車番(コキ103-53・コキ102-53・コキ102-54・コキ103-54)は印刷済み
- ・「突放禁止」やその他標記は印刷済み
- ・手すり・ハンドルは取付済み
- ・反射板付属
- ・銀色車輪採用

■ <3168> 20D形コンテナ(増備型・3個入)

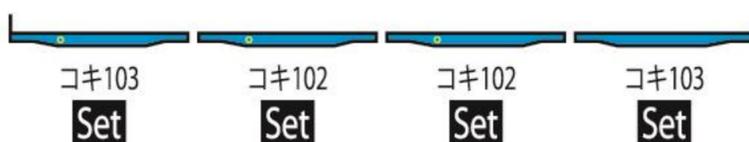
◆実車ガイド

- ・20Dコンテナは2006年より製造が開始されたJRコンテナです
- ・従来の汎用コンテナであった19Dコンテナに比べ天地寸法を大きくし全高2600mmとなっているのが特徴です
- ・コキ50000形の運用終了により20Dコンテナの運用上の制限がなくなったため、同形が汎用コンテナサイズとなりました
- ・2018年よりデザインが変更された増備型が新製されています

◆製品化特徴

- ・20Dコンテナのうち2018年製造の増備型を新規製作で再現
- ・3個入り
- ・コンテナ番号(20D-1066・1280・1435)は印刷済み
- ・JRマーク・ハローマーク・エコレールマークは印刷済み

■セット内容・編成例



10月発売予定

<98071>	JR コキ102・103形貨車(新塗装・コンテナなし)セット (4両)	予価	¥4,000(税抜)
<3168>	JR 20D形コンテナ(増備型・3個入)	予価	¥900(税抜)

JR貨物承認申請中

TOMIX

※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。